

■(ヴィクトル・)スタルヒン ロシアから亡命、北海道で育ち、大投手になった日本プロ野球創生期の初の外国人選手。

すたるひん

民本主義・・1916＝ _ロシア帝国ペルミ県ニジニ・タギルで、将校コンスタンチンの一人息子に生まれる。母はエレキドア。

ロシア革命・1917＝ 1歳： _ロシア革命で、迫害を避けるべく、一家で逃亡、

シベリアを横断し、

原敬首相暗殺1921＝ 5歳： ようやく、日本支配下の満州ハルビンに至る。

治安維持法・1925＝ **9歳**： 一家は_日本に亡命することを決意、苦難の末、無国籍の“白系ロシア人”の多い北海道の旭川に到着。両親ははやりのミルクホルの店“白ロシア”を開く。

円本時代始・1926＝10歳： _日章小学校1年に入学、かなりの年長で、イジメにあっていたが、成績優秀、運動神経も抜群でなんでも得意で、とくに全国的に人気の_野球で圧倒的な力を発揮、早くも日章小のヒーローになる。

満州事変・・1931＝15歳： 図画展覧会の賞状が残るように、絵画コンクールでも度々入賞。

五一五事件・1932＝16歳： 卒業すると、甲子園に近い甲陽中学校に入学すべく、一家で関西に移住するが、スカウトされていたことが表面化、大問題となり、旭川に戻って、***旭川中学校に入学。喫茶店“パイカル”を開いた父が従業員のロシア娘を殺す事件を起こし、懲役8年の実刑という事態になるも、新装の市営球場でデビュー戦を飾り、剛速球投手として鳴らすようになる。**

国際連盟脱退1933＝17歳： _全国中等学校優勝野球大会の北海道大会で決勝に進み、***続けて決勝に進むも、味方のエラー等で惜敗、夏の甲子園にはあと一步のところ、父が獄死。既に有名になっていて同情されるも、生活に困窮、国籍取得はおろか、大学進学も考えられなくなるなか、読売新聞が結成した日本初の職業野球団「大日本東京野球倶楽部」の選手として名が上げられる。旭川市民と学校は抵抗するが、父の事件や無国籍を理由に国外追放と恫喝され、断腸の思いで中退、夜逃げをするように、母と上京。埼玉県営大宮公園野球場での日米野球の17戦で、8回から敗戦処理で2イニングを投げてデビュー。**

芥川直木賞始1935＝19歳： アメリカ遠征に参加、無国籍でビザが下りずにいたが、フランク・オドルらの奔走で入国。自ら投げた試合が唯一の勝利で自信を深める。帰国後、日本国籍取得に努めるも叶わず、白系ロシア人の集まる御茶ノ水のニコライ堂に通い詰め、生涯の親友ピーター・ミネコに出会い、すでに婚約者のいたレナを知る。

二二六事件・1936＝20歳： _そのまま大日本東京野球倶楽部の後身である東京巨人軍に入団。大東京戦に救援登板し、3イニングを無失点に抑えて巨人の公式戦初勝利に貢献。制球が悪いこともあって、選手仲間からもいじめに会うが、この年監督に就いた藤本定義に励まされ、猛練習によって制球力を身につけて行く。

日中戦争始・1937＝21歳： 沢村栄治に代わって、_エースに台頭、ノーヒットノーランも達成。有力選手が次々召集されるなか、

総動員+健保 1938＝22歳： 無国籍故に召集されず、_以降5年間続く6連覇に大きく貢献。

第二次大戦始1939＝23歳： ***日本記録となるシーズン42勝の最多勝で、MVPに輝いた。プロ野球史上初の通算100勝を、現在も破られていない最速で達成。ついにレナとも結婚できた喜びも束の間、ノモンハン事件が起こるなどして、日本人のロシア人に対する感情が悪化し、**

大政翼賛会・1940＝24歳： 大成功となった満州遠征でも、無国籍故に憲兵に疑われ、_命じられ“須田博(すたひろし)”と改名。

日米開戦・・1941＝25歳： 肋膜炎に罹り、回復するも療養、

近代の超克・1942＝26歳： 復帰すると、巨人軍トップの26勝、

創価学会検挙1943＝**27歳**： 戦局が悪化で、野球試合そのものが困難になるなか、肋膜炎が再発、

年金+総武装 1944＝28歳： ロソ中立条約があるにもかかわらず、_“敵性外人”として軽井沢に幽閉され、ついに、プロ野球界から追放されるに至る。軽井沢に住居探しに来たミネコと再会、彼のところに住まわせてもらう一方、妻レナとの関係が陰悪になるうち、

敗戦・・・・1945＝29歳： 体調も回復し、“敵性外人”仲間で草野球を楽しむうち、短波で終戦を知り、皆で大パーティー。単身上京、ヒョンなことから、進駐軍の将校に拾われ、なんとか生活できるようになり、

新憲法公布・1946＝30歳： 正式雇用となる間、プロ野球も復活。_巨人軍から復帰を頼まれるも断り、恩人の元巨人監督藤本定義と再会、彼が監督する新球団太平に入り、たった1勝ながら史上初の通算200勝を達成するが、巨人の承諾を得ないでの入団のため、規定により、日本野球連盟の調査が終了するまで公式戦への出場停止となる。

新憲法施行・1947＝31歳： 太平改め太陽ロビンスで本格的に再開するも、藤本監督が辞めるのに従い、進駐軍の紹介で、巣鴨プリズンの通訳をして凌ぐうち、妻レナの不倫が明らかになり、ついに離婚、

極東裁判決・1948＝32歳： _藤本が金星(大映)スターズの監督に転身したに従って移籍。ロシア人クラブでのクリスマス・パーティで、秋田の寺の住職の娘高橋久仁恵(母がロシア人で洗礼名をターニャ)と出会い、一目ぼれ、

三大事件・・1949＝33歳： 27勝を挙げて9年ぶりに最多勝利のタイトルを獲得。

朝鮮戦争始・1950＝34歳： _ターニャと再婚。

独立回復・・1951＝35歳： 長女ナターシャが誕生。この頃から、_力の衰えがはつきりし出し、

メデー事件・1952＝**36歳**： エースと呼ぶには程遠い存在になって、

自衛隊発足・1954＝38歳： _見かねた藤本に勧められ、多額の契約金を支払う高橋ユニオンズに移籍。

55年体制始・1955＝39歳： (高橋改め)トンボユニオンズで、***ついに通算300勝を達成したが、暮っていた母親が死去したこともあって、引退。引退興行も巨人軍からダマシ討ちにあったように立ち消えと最後まで翻弄され続けて、野球人生が終わる。契約金を元に、美容院と薬局を経営するが、**
なべ底不況・1957＝41歳： _都内での中学校の同窓会に出席するため、自宅から自動車を運転中、東急玉川線三宿駅付近で、電車と衝突、即死した。飲酒運転でなぜそこを走っていたのか、その死は謎であり、最期まで無国籍だった。1960年には、野球殿堂の史上最初の競技者表彰に選出され、1984年に改修工事が完成した旭川市営球場は愛称が“スタルヒン球場”になった。